							[実装[区分] □:実装必須機能、○:標準オプション機能、×:実装不可機能		[実装区	分] ●:実装が必要、▲:可能なら実装、-:ヨ
大項目	中項目	小項目	機能名称	機能ID (新)	機能ID	機能要件	実装 区分	要件の考え方・環由	備考	対応区分	備考
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221145	12.1.1.	特別児童扶養手当の申請・届出情報(認定請求、転入、再認定、額改定請求、額改定届、延書亡失 届、降書状況届、変更届、所得状況届、所得状況変更届、支給停止関係属、辞退届、喪失、死亡、 転出、未支払請求、取下げ、職権処理を含む)を管理(登録、修正、開除、照会)できること。	0			•	
12.特別児童扶養手当	12.1. 台帳管 理機能			221146		申請・風出等情報を管理できること。 (管理項目) 申請区分コード 現失日 理大日 理大日 理子(表別) 選連日 を記載を を記述した に を記述 に を述述 に を記述 に を述述 に を記述 に を述述 に を述述	0		 - 誓約申無は、認定請求書、超改定請求書、越改定編、資格 農失編、未支払特別児童扶養手当請求書、記載事項変更編、 原書扶總再審査(診断)請求書の盛約事項の有無を管理する 項目である。 	•	
12.特 別児養手 当	12.11. 台帳管理機能			0221147	12.1.2.	申請・届出等情報を管理できること。 【管理項目】 受付日 再返付日 再返付日 再返付日 再返付日 再返付日 再返付日 再返供 ※進達後に都適府県から返戻された日 再返戻日 ※進達後に都適府県から返戻された日 再返連日 審直済日 不備不足離類種類コード※10種類まで管理できること 不備不足離類種類コード※10種類まで管理できること 不信不足離類コード※不何を理算種類コードに対して非該当、該当を選択 添付書類=カード ※が信頼類コードに対して非該当、該当を選択 改定事由 ・の移管通知日 時担出の一 がは氏形やへの移管通知日 明担出有無 再提出有無 明生日本語で内容を管理 改定事由 ※日本語で内容を管理 改定事由 ※日本語で内容を管理 対定事由 ※日本語で内容を管理	0	・受付日。该付日等は、自治体の運用 により管理有無が分かれるため、標準 オプションとしている。 ・不足書類にはなら不足書類としてお り、自治体の運用により管理者無が分 かれるため、標準オプションとしてい る。	・受付日。返付日等は、自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オブションとしている。 ・不備不足書類は、返付管理があるため、添付書類ではなく 不備不足書類としており、自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オブションとしている。 ・再提出有無は、機能ID:021221「特別児童扶養手当開係書類提出書」を再提出とする場合に「有」を入力する。未入力時は提出とする。	T-	
12.特別児童 技養手	12.1. 台帳管 理機能			0221148	12.1.3.	申請者(受給者)情報を管理できること。 【管理項目 個人器号 現名器号 世帯器号 氏名 カナ氏名 郵使器号 住所コード 住所 上 連称名 連称名力 連称名力 連称名力 連称名 連称名力 素を名力ナ 大 大 を受 まる に を に を に を に を に を に を に を に を に を に	0	※3について、特別児童扶養手当を児童 扶養手当システム(いから児童福祉 システム)等の心の標準化が約を20階務 と一体的に調達・利用する場合は、一 体的に調達・利用する標準化対象20階 務の標準仕様書に準拠すること。	※3について、特別児童扶養手当を児童扶養手当システム (いかゆる児童福計システム)等の他の理単化対象20業務 と一体的に調達・利用する場合は、一体的に調達・利用する 標準化対象20業務の標準仕様書に準幾すること。	•	

							【実装】	区分] O:実装必須機能、O:標準オプション機能、x:実装不可機能		[美装区	分] ●:実装が必要、▲:可能なら実装、-:実
大項目	中項目	小項目	機能名称	機能ID (新)	機能ID (旧)	機能要件	実装	要件の考え方・理由	備考	対応	備考
12.特別児童扶養手当	12.1. 台帳管 理機能			0221149	12.1.3.	中請者 (契給者) 情報を管理できること。 【管理項目】 国籍コード 英字名 氏 名優先区分コード 養育者種別コード 旧住所 転込日 新住所	区分	・旧住所は、「特別児童扶養手当受給 資格者修管通知書」の「変更前住所」 を印字するために管理する項目であ る。	 旧住所は、「特別児童扶養手当受給資格者移管適知書」の 「変更前住所」を印字するために管理する項目である。 	<u>区分</u> ●	
12.特別児童扶養手当	12.1. 台帳管 理機能			0221150		協関者情報を管理できること。 【管理項目】 個人番号 翔名番号 世帯番号 氏名 カナ氏名 動使番号 住所 住所方書 生年月日 結柄コード 通称名カナ 英字名 氏名優先区分コード 在留資格コード 在留期限 ※1個人番号・住居情報で保持している管理項目は、他システムを参照し表示することで、保持までしない場合を含む ※2樽書者福祉用世帯で、特別児童扶養手当の配偶者として起づけてよい ※3竜話番号、携帯番号は陶書者福祉共通での管理とする	0	※3について、特別児童扶養手当を児童 扶養手当システム(いわゆる児童福祉 システム)等の他の標準化対象20業務 と一体的に調達・利用する標準化対象20業 務の標準化核書に準拠すること。	※3について、特別児童扶養手当を児童扶養手当システム (いかゆる児童福祉システム)等の他の標準化対象20業務 と一体的に調達・利用する場合は、一体的に調達・利用する 標準化対象20業務の標準仕様書に準拠すること。	•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221151		配偶者情報を管理できること。 【管理項目】 該当日 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	0			•	
12.特別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管理機能			0221152		大養業務者情報を管理できること。 【管理項目】 個人番号 現名番号 地帯番号 氏名 カナ氏名 郵便番号 生年月日 議称名 通称名カナ 奏字名 氏名優先区分コード 在脳頭路 ※1個 番号、住墓情報で保持している管理項目は、他システムを参照し表示することで、保持までしない場合を含む ※2 郷書者福祉用出帯で、特別児童妖養手当の扶養務務者として組づけてよい ※3 続柄は住民票上の続所ではなく、中請者から見た続所とすること ※4 電站番号、携帯番号は海書者福祉共通での管理とする	0	※公について、特別児童扶養手当を児童 扶養手当ンステム(いわかる児童福祉 システム)等のの概率化が勃ま20業務 と一体的に調達・利用する標準化が象20業 務の標準仕様書に準拠すること。	※4について、特別児童扶養手当を児童扶養手当システム (いかめる児童福計システム)等の他の標準化対象20業務 と一体的に調達・利用する場合は、一体的に調達・利用する 標準化対象20業務の標準仕様書に準拠すること。	•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221153		扶養義務者情報を管理できること。 【管理項目】 該当日 非該当日 国籍コード 英字名 佐名優凡度分コード ※扶養義務者は候補も含めてS名まで管理できること	0			•	

							し実装し	区分] ①:実装必須機能、〇:標準オプション機能、×:実装不可機能		[美装区	分] ●:実装が必要、▲:可能なら実装、-:実
大項目	中項目	小項目	機能名称	機能ID	機能ID	機能要件	実装	要件の考え方・環由	備考	対応	備考
12.特别児童扶養手当	12.1. 台帳管 埋機能	小道目	福成石林	0221154	(8)	支給分等機業所得等を管理できること。 【管理項目 制入場所 等な場所 等な場所 等な場所 を認定を行用 定型を作用 定型を行用 定型を作用 定型を作用 定型を作用 に変数を表現 に変	⑤	福祉行政報告例開降書分類コードは、 福祉行政報告例第26で必要な項目であ るため、「外部開書、内部開書、知的 開書、知的+精神開書、集 機障書」の管理を想定している。		区分	傷考
12.特別児養 別児養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221155	12.1.6.	支給対象需要児情報を管理できること。 【管理項目】 児童阿書五 - ド 児童阿書五 - ド 児童年金製給状態コード 児童年金製物プロード 児童年金製別コード 不支給作用※児童障害分類コード毎に設定 不支給理能※児童障害分類コード毎に設定 不支給理能※児童障害分類コード毎に設定 不支給解除決定日※児童障害分類コード時に設定 本支給解除決定日※児童障害分類コード時に設定 時効分を日	0	不支給に係る管理項目は、有期認定の 更新が遅れた場合等に遅れた月数分や1 級=2級の差離を不支給とするために利 用する。支給停止に係る管理項目は所 得制限によるものであるため、別項目 としている。	不支給に係る管理項目は、有脚認定の運動が遅れた場合等に 遅れた月数分や1級か2級の差額を不支給とするために利用 する。支給停止に係る管理項目は所得制限によるものである ため、別項目としている。	1	
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221156	12.1.38.	支給対象障害児債報として以下を管理できること。 【管理項目】 福祉行政報告例用障害分類コード	0		福祉行政報告例用障害分類コードは、福祉行政報告例第26 で必要な項目であるため、「外部障害、内部障害、知的障 書、別的+精神障害、精神障害、重複障害」の管理を想定し ている。	1	
12.特別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221157		特別児童状養手当支給対象障害児情報独自施策利用項目として以下を実 接すること。 【管理項目】 区分1コード〜区分5コード 日付1〜日付5 備考1〜備考5 ※11利用有無を設定できること ※2項目名称を設定できること ※3末入力時のエラー又はアラートを設定できること ※4年UC機能で扱えること ※5帳票詳細要件に記載の伊字項目の設定対象とすること	0			-	
12.特 別児養 扶養 当	12.1. 台帳管 理機能			0221158	12.1.36.	特別児童性養手当支給対象障害児障害分類情報独自施策利用項目として 以下を実装すること。 [管理項目] 区分1コード〜区分35コード 米児童障害が類コード毎に設定 日付1〜日付35米児童障害分類コード毎に設定 機割1〜備等3分類3カード毎に設定 ※1利用有無を設定できること ※2項目名称を設定できること ※3末入力時のエラー又はアラートを設定できること ※4年Uの機能で扱えること ※5帳票詳細要件に記載の印字項目の設定対象とすること	0			1	

								区分] ①:実装必須機能、〇:標準オプション機能、×:実装不可機能			分] ●:実装が必要、▲:可能なら実装、-:9
大項目	中項目	小項目	機能名称	機能ID (新)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考	対応区分	備考
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管理機能			221159	12.1.7.	所得情報を管理できること。 【管理項目】 所得判定程度 所得料況展提出日 蓋約有無 所得判定日 所得制定日 方得確定区分コード 被災有無 支給該非コード 本人、配督者、扶養義務者について、「特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行規則」第4条 (様式学的)を望取できる所得情報の項目を満たすこと ※1扶養義務者候補も同様に管理できること ※2対象児童は扶養義務者候補として同様に管理できること	©	・所得快況届に記載されている所得情報の管理項目は個別に定めず、施行規則に記載の項目を測たすこととしている。なお、所得や曖昧に係る管理項目は、所得状況面の裏面の注意事項も留意すること。 ・所得判定に係る要件は、機能ID: 12.1.15.~12.1.22.に記載している。	・所得扶沢届に記載されている所得情報の管理項目は個別に 定めず、施行規則に記載の項目を満たすこととしている。な お、所得付控除に係る管理項目は、所得扶沢届の裏面の注意 事項も留意すること。 ・ 蓋約有無は、所得扶沢届の蓋約事項の有無を管理する項目 である。 ・ 所得判定に係る要件は、機能ID:0221171~0221178 に記載している。	•	
12.特別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221160	12.1.33.	特別児童扶養手当所得情報独自施業利用項目として以下を実装すること。 【管理項目】 区分1コード〜区分5コード 日付1〜日付5 金額1〜金額5 備奪1〜備零5 ※1利用有無を設定できること ※2項目名称を設定できること ※3末入功時のエラー又はアラートを設定できること ※4年LCQ機能で限えること ※5帳票詳細要件に記載の即字項目の設定対象とすること	0			-	
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221161	12.1.8.	所得判定の結果、支給停止、支給停止解除を管理できること。 【管理項目】 支給停止年月 支給停止解除年月 支給停止期始コード 支給停止開聯理由コード	0			•	
12.特別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221162	12.1.9.	支払口座情報を管理できること。 【管理項目】 金融機関コード 支店コード 口座機列コード 口座番号 ゆうちょ銀行記号 ゆうちょ銀行記号 ゆうちょ銀行部号 口座名義人カナ 公金口座区グコード メゆうちょ銀行の記号・番号から振込用の支店コード・口座種別・ロ 座番号へ変換できること	0	/ 振展移譲されていない自治体において は管理不要であるため標準オプション としている。	機関移類されていない自治体においては管理不要であるため 標準オプションとしている。	•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221163	12.1.39.	支払口座情報を履歴管理できること。 【管理項目】 有効開始日 有効終了日	0			•	
12.特別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221164	12.1.10.	【管理項目】 判定相 判定指果 一 ド 延書交付日 延書委付日 延書番号 支給開始年月 改定年月 資格状態	0	與格状態は、申請、認定、却下、取 下、喪失を管理するものとし、差止・差止解除、支給停止・支給 停止解除、 現況届未提出は各管理項目の入力状態 で管理する。	提出は各管理項目の入力状態で管理する。	•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221165	12.1.10.	認定結果等情報を管理できること。 (管理項目) 1級児童数 至過税量数 手当月顫 証書記号 却下理由 転入前住所地最終支給年月	0	経書記号は、都連府県事務敗扱準則、 指定都市事務敗扱準則により都連府 県、指定都市生した定められており、 都連府県、指定都市をまたがる住所変 更時は、転出先にて新たな経輸記号に よる経書を作成するため、経書記号は 標準オプションとしている。	証書記号は、都道府県事務取扱準則、指定都市事務取扱準則 により部連府県、指定都市ごとに定められており、都道府 県、指定都市またがる住所変更時は、転出先に「新たな証 書記号による証書を作成するため、証書記号は標準オプショ ンとしている。	_	

							し天衣	区分] ©:実装必須機能、O:標準オプション機能、×:実装不可機能		[美装区2	計 ●:実装が必要、▲:可能なら実装、-:実
大項目	中項目	小項目	機能名称	機能ID (新)	機能ID (旧)	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	傷寺	対応	備考
12.特別児童	12.1. 台帳管 理機能			0221166	12.1.11.	支給情報を管理できること。 【管理項目】 支給年月	E.J	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分かれるため、	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分かれるため、標準オプションとしている。	L≏.π	
扶養手 当	3里恢能					支払状態区分コード 支払方法コード ※口座振替・送金 定時随時区分コード		標準オブションとしている。			
						支給類 支給決定日 掘込日 金融機関コード	0			-	
						支店コード 口座種例コード 口座番号 ゆうちょ銀行記号					
						ゆうちょ銀行番号 口座名義人力ナ					
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221167	12.1.12.	支給の差止、差止解除を管理できること。 【管理項目 差止解除年月 差止理由コード	0	自治体の運用(都適用県の運用を含む)により管理有無が分かれるため、 標準オプションとしている。	自治体の運用(都適府県の運用を含む)により管理有無が分 かれるため、標準オプションとしている。	•	
12.特 別児童	12.1. 台帳管			0221168	12.1.13.	特別児童扶養手当独自施策利用項目として以下を実装すること。 【管理項目】		独自に管理したい項目及び既存システ ムにおいて管理している情報のうち標	独自に管理したい項目及び既存システムにおいて管理している情報のうち標準準拠システムへ移行したい項目も想定し、		
扶養手 当	理機能					区分1コード〜区分5コード 日付1〜日付5 金額1〜金額5		準準拠システムへ移行したい項目も想 定し、区分、日付、備考をそれぞれ5項 目管理できることとした。	区分、日付、備考をそれぞれ5項目管理できることとした。		
						備考1-備考5 3・1利用有無を設定できること 3・2項目名称を設定できること 3・3未入力時のエラー又はアラートを設定できること 3・4EUC機能で扱えること 3・6機実詳細製作に記載の印字項目の設定対象とすること	0			-	
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221169	12.1.14.	整理番号は、手入力の他に自動付番もできること ※1手入力した場合に重複商号を抑止すること ※2日動行者を上手修正できること ※3日動付番は、週番とすること(管理組織単位での通番や年度毎に通番しない) ※4日動付番は、返走訴求書の受理時点、設定者の転入時とすること(「特別児園扶養手当市町村事 務取扱事業について」の第二(8)に従う)	0	整理番号の自動付番は、自治体の適用 により必要有無が分かれるため、標準 オプションとしている。	整理番号の自動付番は、自治体の運用により必要有無が分かれるため、標準オプションとしている。	•	
12.特 別児童 扶養手	12.1. 台帳管 理機能			0221170	12.1.40.	最新の台帳履歴情報が申請・進達中の状態に対して、更に申請・届出情報を登録し、更に進達でき ること。			所得状況届や再認定等は支給停止や資格喪失、支給額等に影響する可能性があるため、都道府県へ進達(送付)する自治 体に対する要件としている。		
当						※1当機能を利用するかはパラメタ等で設定できること ※2申請・進連中情報がある場合は、申請・進連中情報に対する登録か追加登録かを選択できること ※3申請・進連中の履歴が複数ある場合は、明示的に気づける仕組みとすること ※指定都市・権限移譲自治体以外の要件	0			-	
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221171	12.1.15.	申請・届出情報を履歴で管理することができ、入力した履歴情報を照会できること。管理できる履歴の件数は上限が無いこと。	0			•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221172	12.1.16.	世帯内最高所得者を総所得額にて自動判定し、扶養義務者に自動設定できること。 ※扶養義務者の手入力は実長必須である	0	自治体の運用により必要有無分かれる ため、標準オプションとしている。	自治体の運用により必要有無分かれるため、標準オブション としている。	•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221173	12.1.17.	所得情報は、税情報と連携できる場合は自動で取得し、自動で所得判定できること。転入者等手入 力の場合や税連携不可能な「16歳以上19歳末満の控除対象扶養親族数」等は手入力後に自動で所得 判定できること。	0	自治体の運用により必要有無分かれる ため、標準オプションとしている。	自治体の適用により必要有無分かれるため、標準オブション としている。	•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221174		本人、配偶者、扶養義務者等の所得判定後、自動で支給抜非を判定できること。	0	自治体の運用により必要有無分かれる ため、標準オプションとしている。	自治体の運用により必要有無分かれるため、標準オプション としている。	•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221175		現況時、バーコードから対象者を確定できること。	0	自治体の運用により必要有無分かれる ため、標準オプションとしている。	自治体の運用により必要有無分かれるため、標準オブション としている。	-	
12.特 別児童 扶養手 当	12.1. 台帳管 理機能			0221176	12.1.20.	現況時、新年度の所得情報(受給者、配偶者、扶養機務者)を一括登録できること。 ※特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行規則第4条(様式第6)を管理できる所得情報の項目 のうち、祝情報と進騰できる管理項目に対して一括で登録すること	0	自治体の運用により必要有無分かれる ため、標準オブションとしている。	自治体の運用により必要有無分かれるため、標準オブション としている。	•	

機能・帳票要件

[実装区分] ©:実装必須機能、O:標準オプション機能、×:実装不可機能

[実装区分] ●:実装が必要、▲:可能なら実装、-:実装は任意

								区分] 0:実装必須機能、O:標準オプション機能、×:実装不可機能		[実装区	分] ●:実装が必要、▲:可能なら実装、-:実
大項目	中項目	小項目	機能名称	機能ID (新)	機能ID (旧)	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考	対応	備考
12.特	12.1.			0221177	12.1.21.	現況時、所得状況届を一括で受付登録できること。	L-73	自治体の運用により必要有無分かれる	自治体の運用により必要有無分かれるため、標準オプション	E//	
別児童	台帳管					W478477 WTFD 4 - 7/44 NO PRINT - WFD 80 17/84 1 - 1 / 147 8 7 7	0	ため、標準オプションとしている。	としている。	_	
扶養手 当	理機能					※1登録する管理項目は、所得状況届提出日、進達日のいずれか、もしくはその両方 ※2年度ごとに個人を一意に識別し、一括登録すること					
12.特	12.1.			0221178	12.1.22.	現況時、所得判定、支給該非判定を一括で登録できること。		自治体の運用により必要有無分かれる	自治体の運用により必要有無分かれるため、標準オプション		
別児童	台帳管					※現況時の所得状況届の入力が完了した後の処理である	0	ため、標準オプションとしている。	としている。	•	
扶養手	理機能										
12.特	12.1.			0221179	12.1.23.	現況時、所得状況届の進達結果を一括で登録できること。		自治体の運用により必要有無分かれる	自治体の運用により必要有無分かれるため、標準オプション		
別児童	台帳管			0221173		※現況時の所得状況届を都道府県へ進達後、その結果を受理した後の処理である	0	ため、標準オプションとしている。	としている。	•	
扶養手	理機能									•	
12.特	12.1.			0221180	12 1 34	現況時、所得状況届の未提出者について差止状態に一括で登録できること。		自治体の運用により必要有無分かれる	自治体の運用により必要有無分かれるため、標準オプション		
別児童	台帳管			0221100	12.11311	※現況時の所得状況届を都道府県へ進達後、その結果を受理した後の処理である	0	ため、標準オプションとしている。	としている。	_	
扶養手	理機能									_	
12.特				0221101	12.1.24	対象者検索は、証書番号でできること。					
別児童	12.1.			0221181	12.1.24.	対が自己不(A) 映画出う C C C O C C O				_	
扶養手	台帳管						0			•	
当	理機能			0004400	12.1.25	打事薬品は、エキャの他に自動が薬・方主ファレ		打雷亚巴尔克斯什里什 如常应用取了	打事卒中小白點升車斗 如学の旧立で集別が設士取けにナンフ		
12.特 別児童	12.1. 台帳管			0221182	12.1.25.	証書番号は、手入力の他に自動付番もできること		証書番号の自動付番は、都道府県及び 権限移譲市町村になるため、標準オプ	証書番号の自動付番は、都道府県及び権限移譲市町村になる ため、標準オプションとしている。		
扶養手	理機能					※1手入力した場合に重複番号を抑止すること	0	ションとしている。		•	
当						※2自動付番後に手修正できること					
12.特	12.1.			0224402	12 1 26	※3自動付番は、通番とすること(管理組織単位での通番や年度毎に通番しない) 中請者(受給者)および支給対象障害児の住墓の死亡・転出等の減異動情報を基に、自動で差止、		住記の異動情報から直接台帳情報へ反	住基の異動情報から直接台帳情報へ反映させる機能は、自治		
別児童	台帳管			0221183	12.1.20.	中前省(文和省) 53よび文相内弥隆音元の任業の元と・私山寺の高英朝自称と墓に、自動と左正、 額改定もしくは喪失できること。		映させる機能は、自治体の運用により	体の運用により必要有無分かれるため、標準オプションとし		
扶養手	理機能					※1自動処理した申請者(受給者)、対象児童は、一覧により確認できること	0	必要有無分かれるため、標準オプショ	ている。	_	
当						※2自動処理の対象とする異動事由をパラメタ等で設定できること		ンとしている。			
12.特 別児童	12.1.			0221184	12.1.2/.	20歳到達者を一括で資格喪失できること。					
扶養手	台帳管						0			•	
当	理機能										
12.特 別児童	12.1.			0221185	12.1.37.	支給対象障害児に変更がない場合、前受給者の資格情報を引き継いで新受給者の資格情報を登録で きること。			例えば受給者(父親)の死亡により、配偶者(母親)を受給 者とする等、受給者変更が発生する場合に、資格情報を引き		
扶養手	台帳管						0		継いで効率的に資格情報を登録するための要件である。	-	
当	理機能										
12.特 別児童				0221186	12.1.42.	都道府県からの判定結果ファイルを一括して取込みできること。 ※ペンダの実装範囲の機能とする			・都道府県は市町村の標準準拠システムのベンダの実装内容 (ファイルレイアウトやチェック条件、エラー後の処理等)		
扶養手						W. C. D. O. S.			を確認の上、判定結果ファイルを作成すること。		
当							0		・標準準拠システムに取り込むためにコード値や文字等の変	_	
	12.1. 台帳管								換が必要である場合は、標準準拠システム外で実施するこ と		
	古帳官 理機能								-		
12.特	12.1.			0221187	12.1.28.	データ登録時、入力した整理番号又は証書番号が重複した場合は禁止(エラー)とすること。ただ					
別児童 扶養手	台帳管 理機能					し同一人物の場合は注意喚起(アラート)とし登録も可能とすること。	0			•	
扶養于 当	理機能										
12.特	12.1.			0221188	12.1.29.	データ登録時、入力した認定情報の支給開始年月以降の所得情報の存在チェックを行い、所得情報					
別児童	台帳管					が無い場合は注意喚起(アラート)ができること。	0			•	
扶養手 当	理機能										
12.特				0221189	12.1.30.	支給対象障害児が他の受給者の支給対象障害児となっている場合は注意喚起(アラート)ができる					
別児童	12.1.					こと.	0			•	
扶養手 当	台帳管 理機能									-	
12.特	理機能 12.1.			0221190	12.1.31.	データ登録時、有期認定年月は(3月、7月、10月、11月)以外が入力された場合は禁止(エラー)					
別児童	台帳管			3221130		又は注意喚起(アラート)とすること。エラー又はアラートのいずれとするかはパラメタ等で設定	0			•	
扶養手	理機能					できること。				•	
12.特	12.1.			0221191	12.1.32	データ登録時、口座情報が無い場合は注意喚起(アラート)ができること。	 	支給開始年月、証書番号等は、判定結	支給開始年月、証書番号等は、判定結果が認定の場合は必須		
別児童	台帳管			0221131				果が認定の場合は必須入力となるが、	入力となるが、項目間の必須入力チェックはデータ要件に定		
扶養手	理機能						0	項目間の必須入力チェックはデータ要	めるが共通的な要件となるため、機能ID: 0220162 に記載	•	
≅								件に定めるが共通的な要件となるため、機能ID:1"・18・に記載している。	している。		
12.特	12.1.			0221192	12.1.41.	データ登録時、施設入退所情報がある場合は注意喚起(アラート)ができること。					
別児童	台帳管					※1障害福祉サービス等で管理する療養介護、障害者支援施設の入退所情報	0			_	
扶養手	理機能					※2介護保険システムと連携を行う場合は、介護保険施設入退所者情報 ※3機能ID:0220128の管理項目を管理する場合は、当該情報					
∃						※35類形10.0220120の管理項目で管理する場合は、33数円報					

								区分」 0: 実装必須機能、 0: 標準オブション機能、 ×: 実装不可機能			分」●:実装が必要、▲:可能なら実装、-:実
大項目	中項目	小項目	機能名称	(新)	MARID (III)	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	保守	対応区分	備考
12.特 別児童	12.2.			0221193	12.2.1.	進達状態を管理できること。 ※進達日、進達中、進達末(申請中)を把握できること	0			•	
扶養手 当	理機能										
12.特 別児童 扶養手 当	12.2. 進達管 理機能			0221194	12.2.2.	進達対象者を抽出し、進達の一括登録ができること。	0	進達の一括登録は、自治体の連用によ り必要有無分かれるため、標準オブ ションとしている。	進達の一括登録は、自治体の運用により必要有無分かれるため、標準オプションとしている。	•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.2. 進達管 理機能			0221195	12.2.3.	- 鴻遠を履歴管理でき、過去の履歴を照会できること。	0			•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.2. 進達管 理機能			0221196	12.2.4.	都道府県へ送付するための進達情報ファイルを作成できること。 ※EUC機能の利用又はペンダの実装範囲の機能とする	0		・ファイルレイアウトは都道府県と市町村間で取り決めること。 ・ 都道府県システムに取り込むためにコード値や文字等の変 掛が必要である場合は、標準準拠システム外で実施すること	-	
12.特 別児童 扶養手 当	12.3. 一覧管 理機能			0221197	12.3.1.	診断書再提出者を一覧で確認できること。	0	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分かれるため、 標準オプションとしている。	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分 かれるため、標準オプションとしている。	_	
12.特 別児童 扶養手 当	12.3. 一覧管 理機能			0221198		進達対象者を一覧で確認できること。	0			•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.3. 一覧管 理機能			0221199	12.3.2.	再進達対象者を一覧で確認できること。	0			_	
12.特 別児童 扶養手 当	12.3. 一覧管 理機能			0221200		描定する年度の現況対象者を一覧で確認できること。	0	自治体の運用 (御道府県の運用を含む) により管理有無が分かれるため、 標準オプションとしている。	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分 かれるため、標準オプションとしている。	•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.3. 一覧管 理機能			0221201	12.3.4.	指定する年度の現況顧提出・未提出者を一覧で確認できること。	0	自治体の運用 (都道府県の運用を含む) により管理有無が分かれるため、 標準オプションとしている。	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分 かれるため、標準オプションとしている。	•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.3. 一覧管 理機能			0221202	12.3.5.	指定する年月における20歳到達者を一覧で確認できること。	0			•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.3. 一覧管 理機能			0221203	12.3.6.	指定条件で抽出し、一覧を確認、加工できること (EUCができること)。 ※1両書者福祉共通に記載のEUC機能を満たすこと ※2表示項目は台帳管理項目の全てを対象とし、任意に指定できること ※3対象児童の住民記録情報、身体陶書者手帳情報、療育手帳情報、精神障害者保健福祉手帳情報を付加もしくは参照できること ※4最新履歴、全履歴、特定期間の履歴等、表示する履歴は任意に指定できること	0	※1について、特別児童扶養手当を児童 扶養手当システム(いかゆる児童福祉 システム)等の他の標準化が兼20歳務 と一体的に調達・利用する場合は、一 体的に調達・利用する標準化対策20歳 務の標準化核菌に準拠すること。	※Iについて、特別児童扶養手当システム (いかの名児童福計システム)等の他の標準化対象20業務 と一体的に調達・利用する場合は、一体的に調達・利用する 標準化対象20業務の標準仕様書に準幾すること。	•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.3. 一覧管 理機能			0221204	12.3.6.	据定条件で抽出し、一覧を確認、加工できること(EUCができること)。 ※実装必須の※2に対して支払実績情報も含めること	0			•	
当	12.4. 支払管 理機能			0221205		定例払い(4月、8月、11月又は12月)及び競時払い(新規認定、喪失時等)ができること。	0	支払処理の実施は指定都市及び権限移 類市町村になるため、標準オプション としている。	12.4.支払管理機能の利用は指定都市及び権限移譲市町村に なるため、標準オプションとしている。	•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.4. 支払管 理機能			0221206	12.4.2.	定例払い (4月、8月、11月又は12月) を選択している場合、あらかじめ定められている支給月 (3 月・7月・10月又は11月) 以外で決定した場合は禁止 (エラー) 又は注意喚起(アラート)とする こと。エラー又はアラートのいずれとするかはパラメタ等で設定できること。	0			_	
12.特 別児童 扶養手 当	12.4. 支払管 理機能			0221207	12.4.3.	特別児童扶養手当用レイアウトで支払用ファイルを作成できること。 ※1支給停止期間、一時差止期間、不支給期間はデータが作成されないこと ※2 延書番号、管理場所コード、金融機関コード等での並び順を指定できること	0			•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.4. 支払管 理機能			0221208	12.4.4.	支給月額の改定がある場合、改定後の支給月額で支払いができること。	0			•	

								※分」○: 実装必須機能、○:標準オブション機能、×: 実装不可機能			分」●:実装が必要、▲:可能なら実装、-:϶
大項目	中項目	小項目	機能名称	機能ID (新)	MARID (III)	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	保守	対応区分	備考
12.特 別児童	12.4. 支払管			0221209	12.4.5.	支払前に支払額(支給月ごとの内駅を含む)や口座有無、公金口座区分コードを一覧で確認できること。また、支給対象期間中に20歳を迎える支給対象児童を確認できること。					
扶養手 当	理機能					※1公的給付支給等口座が変更されていないかを確認するために、支払前に公金口座区分コードが" 有"の対象者を確認できること ※2管理場所コードや金融機関コードごとに確認できること	0			_	
12.特 別児童	12.4.			0221210	12.4.13.	資格喪失者への過払いを抑止するために、支払前に、施設入退所情報を一覧で確認できること。					
別児重 扶養手 当	支払管 理機能					※1 同書福祉サービス等で管理する療養介護、陶書者支援施設の入退所情報 ※2 介護保険システムと連携を行う場合は、介護保険施設入退所者情報 ※3 機能D:0220128の管理項目を管理する場合は、当該情報	0			-	
12.特 別児童 扶養手	12.4. 支払管 理機能			0221211	12.4.11.	所得状況届末提出、診断書末提出の場合は、一時差止、支給停止、不支給の登録有無に関わらず、 支払データが作成されないこと。					
当						【補足説明】 週払いによる債権回収を低減させることを第一義とする機能である。当機能を実装しない場合は、 一時差止、支給停止、不支給の登録内容に従って支払データが作成される。	0			_	
12.特 別児童 扶養手	12.4. 支払管 理機能			0221212	12.4.12.	受給者の在留開限又は支給対象障害児の児童在留期限が到来した月 (在留期限月) 以降は、一時差 止、支給停止、不支給の登録有無に関わらず、支払データが作成されないこと。	0				
当						【補足説明】 週払いによる債権回収を低減させることを第一義とする機能である。当機能を実装しない場合は、 一時差止、支給停止、不支給の登録内容に従って支払データが作成される。	O			_	
12.特 別児童 扶養手 当	12.4. 支払管 理機能			0221213	12.4.6.	歯近の支払処理の販消、再処理による支払用ファイルの作成ができること。 ※オペレーションミスや登録漏れが発覚した際に、直近の支払処理結果を無かったことにし、再度 できるようにするための要件	0			_	
12.特 別児童 扶養手 当	12.4. 支払管 理機能			0221214		週り認定等の支払の際、過去の支給単価での支払額を自動的に計算できること。 ※支払額の手入力による修正もできること	0			•	
12.特別児童 扶養手 当	12.4. 支払管 理機能			0221215	12.4.9.	過額に対して支給額、又は振込不能に対して再支払を調整できること。 【管理項目】 調整20分一ド 調整理 調整理由 調整理 ※1返納の場合は、過払い月の支給額と調整できること ※22番払い分を次期払いする場合は、支払処理へ反映できること ※22番払い分を次期払いする場合は、変も処理へ反映できること ※4手当支払集計表へ反映できること	0		デジタルドが定める基本データリスト(コードー覧)のコード名: 調整区分コードを以下のとおり補足する。 101: 戻入 過払いが発生しその債権を回収した際に回収額を入力して、次の定例払時に影響させないようにする場合 002: 差引 過払いが発生した際にまだ支給していない手当から過払い となった金額を差引く場合 003: 支払 未払いや遡及股定等により追加で支払う額が発生した際、 次の定例払時ではなく、随時で支払う場合 004: 充当 未払いや遡及股定等により追加で支払う額が発生した際、 次の定例払時には加して支払う額が発生した際、 次の定例払時に追加して支払う額が発生した際、	•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.4. 支払管 理機能			0221216	12.4.10.	支払債報を履歴で管理することができ、支払金額、支払月、支払先口座債報が一目で確認できること。 ※画面のみならずcsvファイルや帳票による管理を含む	0			-	
12.特 別児童 扶養手 当	12.5. 集計表 作成機 能			0221217	12.5.1.	福祉行政報告例「第26特別児童扶養手当受給資格者の認定及び異動状況」の集計数値を出せること。 ※1様式は問わない(固定帳票ではない) ※2集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること	0			-	
12.特 別児童 扶養手 当	12.6. 帳票出 力機能			0221218	12.6.1.	「特別児離扶養手当関係書類提出受付処理簿」をEUC機能を利用して作成できること。 ※市町村事務取扱準則様式第1号	0			•	
12.特 別児童 扶養手 当	12.6. 帳票出 力機能			0221219		■ 帳票詳細要件01、02 ■ 01 「市町村特別児童扶養手当受給資格者名簿(表面)」 02 「市町村特別児童扶養手当受給資格者名簿(裏面)」を出力できること。 ※1市町村事務取扱準期様式第2号 ※2指定都市・権限移譲自治体以外の要件	0	・転出先自治体への送付について、個 人情報保護の観点から的確に保護する ための処理を行うことを前提に、電子 データ (PDF化したファイル等) で送付 することも差し支えない。 ・自治体の運用(都適所県の運用を含	・転出先自治体への送付について、個人情報保護の観点から 的確に保護するための処置を行うことを前提に、電子データ (PDF化したファイル等) で送付することも差し支えない。 ・自治体の運用(都道府県の運用を含む) により管理有無が 分かれるため、標準オブションとしている。	-	
12.特 別児童 扶養手 当	12.6. 帳票出 力機能			0221220	12.6.3.	■帳票詳細要件03. 04■ 03 「指定部市特別児賦技養手当受給資格者台帳(表面)」 04 「指定部市特別児賦技養手当受給資格者台帳(裏面)」 ※1指定部市事務取扱準則様式第3号 ※2指定部市・権限移譲自治体の要件	0	む)により管理有無が分かれるため、 標準オプションとしている。			

							し夷装し	※分」◎: 実装必須機能、○:標準オブション機能、×: 実装不可機能		[美装区	→ : 実装が必要、 ▲: 可能なら実装、 -: !
大項目	中項目	小項目	機能名称	機能ID	機能ID	機能要件	実装	要件の考え方・理由	備考	対応	備考
				(報)	(IB)		区分	200 700 32		区分	Sec. 2
12.特	12.6.			0221221	12.6.4.	■ 帳票詳細要件05■		自治体の運用(都道府県の運用を含	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分		
別児童	帳票出			-		「特別児童扶養手当関係書類提出書」を出力できること。		む) により管理有無が分かれるため、	かれるため、標準オプションとしている。		
扶養手	力機能							標準オプションとしている。			
MY DE J	23 DAILG					火 4 末町 + 東欧斯 - 東東		M42122 22 CO CO.00			
=						※1市町村事務取扱準則様式第4号	0			_	
						※2指定都市・権限移譲自治体以外の要件					
						※3出力対象データに機能ID:0221147の「再提出有無」が「有」のデータが存在する場合は、提出					
						と再提出を分けて出力(改ページ)すること"					
12.特	12.6.	1		0221222	12.6.5.	■帳票詳細要件06■		自治体の運用(都道府県の運用を含	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分		
別児童	帳票出			0221222	12.0.5.	「特別児童扶養手当証書受領書」を出力できること。		む)により管理有無が分かれるため、	かれるため、標準オプションとしている。		
						「行かル里区展于当証言文明書」を出力できること。			がれるため、標準オンションとしている。		
扶養手	力機能						0	標準オプションとしている。		_	
当						※1市町村事務取扱準則様式第5号					
						※2指定都市・権限移譲自治体以外の要件					
12.特	12.6.			0221223	12.6.6.	■帳票詳細要件07■		自治体の運用(都道府県の運用を含	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分		
別児童	帳票出			0221225		「特別児童扶養手当住所・支払金融機関変更届処理済報告書」を出力できること。		む)により管理有無が分かれるため、	かれるため、標準オプションとしている。		
扶養手	力機能					TOWNSELVED TENT X MARKING X MARKET THE ENTRY COURT	0	標準オプションとしている。	34187CSC (84717733 CO CV-81		
1/26:7	ノノ1双目と					27.4 中原4.4 第 26 6.47 使 0.14 - 26 5 5 D		保辛ガブジョンとびている。		_	
=						※1市町村事務取扱準則様式第7号					
						※2指定都市・権限移譲自治体以外の要件					
12.特	12.6.			0221224	12.6.7.	■帳票詳細要件08■		自治体の運用(都道府県の運用を含	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分		
別児童	帳票出					「証書の交付について」を出力できること。	_	む)により管理有無が分かれるため、	かれるため、標準オプションとしている。		
扶養手	力機能						0	標準オプションとしている。		•	
M T	ZZTANITE					※一括出力できること	1				
∃							1				
12.特	12.6.			0221225	12.6.8.	■帳票詳細要件09■	1	自治体の運用(都道府県の運用を含	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分		
別児童	帳票出					「障害状態再審査(診断)請求書の提出について」を出力できること。		む)により管理有無が分かれるため、	かれるため、標準オプションとしている。		
扶養手	力機能					※1一括出力できること	0	標準オプションとしている。		•	
当	1					※2障害状態再審査(診断)請求書とセット出力を選択できること	1				
	42.6				42.65		1	点次件点使用(柳坐市间点使用± A	5/4.6 PB (409 60 6 6 6 6 6 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
12.特	12.6.			0221226	12.6.9.	■帳票詳細要件10■	1	自治体の運用(都道府県の運用を含	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分		
別児童	帳票出					「所得状況届の提出について」を出力できること。	1	む)により管理有無が分かれるため、	かれるため、標準オプションとしている。		
扶養手	力機能							標準オプションとしている。		_	
当						※1一括出力できること	0			•	
						※2所得状況届とセット出力を選択できること					
						※3現況届とセット出力を選択できること					
12.特	12.6.			0221227	12.6.10.	■帳票詳細要件11■		自治体の運用(都道府県の運用を含	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分		
別児童	帳票出					「所得状況届」を出力できること。		む)により管理有無が分かれるため、	かれるため、標準オプションとしている。		
扶養手	力機能						0	標準オプションとしている。		•	
ж						※1施行規則第4条様式第6号	_			•	
_											
						※2一括出力できること					
12.特	12.6.			0221228	12.6.11.	■帳票詳細要件12■		自治体の運用(都道府県の運用を含	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分		
別児童	帳票出					「現況届」を出力できること。		む) により管理有無が分かれるため、	かれるため、標準オプションとしている。	_	
扶養手	力機能					※一括出力できること	0	標準オプションとしている。		•	
当											
12.特	42.6				12.6.12	_ACTION OF THE ACTION		点次从点体图 /超学点图点体图± ◆	カンチャ学の (物学を見る学のも合む) により祭用を伝えび		
	12.6.			0221229	12.0.12.	■帳票詳細要件13■		自治体の運用(都道府県の運用を含	自治体の運用(都道府県の運用を含む)により管理有無が分		
別児童	帳票出					「特別児童扶養手当認定通知書」を出力できること。	0	む)により管理有無が分かれるため、	かれるため、標準オプションとしている。	_	
扶養手	力機能					※1施行規則第17条様式第11号		標準オプションとしている。			
当						※2指定都市・権限移譲自治体の要件					
12.特	12.6.			0221230	12.6.13.	■帳票詳細要件14■		自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		
別児童	帳票出			0221230		「特別児童扶養手当支給停止通知書」を出力できること。		るため、標準オプションとしている。	ンとしている。		
							0	B/C/S/ 18-21/2 2 2 2 C 0 C 0 - 0 =	2000	_	
扶養手	力機能					※1施行規則第17条様式第11号の2	1				
当	Ь					※2指定都市・権限移譲自治体の要件	<u> </u>				
12.特	12.6.			0221231	12.6.14.	■帳票詳細要件15■		自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		<u> </u>
別児童	帳票出					「特別児童扶養手当認定請求却下通知書」を出力できること。		るため、標準オプションとしている。	ンとしている。		
扶養手	力機能					※1施行規則第18条様式第12号	0			-	
774	- J MINO						1				
==						※2指定都市・権限移譲自治体の要件	<u> </u>	de Volt - VERTO (n. 1. la MOVEM de la Colo			
12.特	12.6.			0221232	12.6.15.	■帳票詳細要件16■	1	自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		
別児童	帳票出					「特別児童扶養手当額改定通知書」を出力できること。	0	るため、標準オプションとしている。	ンとしている。		
扶養手	力機能					※1施行規則第19条様式第13号				-	
当	1					※2指定都市・権限移譲自治体の要件	1				
12.特	12.6	-		0224222	12 0 10		1	白沙体の運用により管理を無が分かり	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オブショ		
	12.6.			0221233	12.6.16.	■帳票詳細要件17■	1	自治体の運用により管理有無が分かれ			
別児童	帳票出	1 1				「特別児童扶養手当額改定請求却下通知書」を出力できること。	0	るため、標準オプションとしている。	ンとしている。	_	
						※1施行規則第17条様式第14号	1				
扶養手	力機能					※2指定都市・権限移譲自治体の要件	l				
扶養手 当						WEIGHT IEDANACHIER STATE					
当	力機能			0221234	12,6,17.			自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		
当 12.特	力機能 12.6.			0221234	12.6.17.	■帳票詳細要件18■		自治体の運用により管理有無が分かれ るため、標準オプションとしている。	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ ンとしている。		
当 12.特 別児童	力機能 12.6. 帳票出			0221234	12.6.17.	■帳票詳細要件18■ 「特別児童扶養手当資格喪失通知書」を出力できること。	0	自治体の運用により管理有無が分かれ るため、標準オプションとしている。	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オブションとしている。	-	
当 12.特	力機能 12.6.			0221234	12.6.17.	■帳票詳細要件18■ 「特別児童技養手当資格喪失通知書」を出力できること。 ※1施行規則第24条帳式第15号	0			-	
当 12.特 別児童 扶養手 当	カ機能 12.6. 帳票出 カ機能			0221234		■機票詳細要件18■ 「特別児盤技費手当廃格喪失過知需」を出力できること。 ※1施行規則第.24条種式第15号 ※2指定都市・機限移頭自治体の要件	0	るため、標準オプションとしている。	ンとしている。	-	
当 12.特 別児童 扶養手 当	力機能 12.6. 帳票出					■帳票詳細要件18■ 「特別児童技養手当資格喪失通知書」を出力できること。 ※1施行規則第24条帳式第15号	0			_	
当 12.特 別児童 扶養手 当 12.特	カ機能 12.6. 帳票出 カ機能			0221234		■帳票詳細要件18■ 「特別児童技養手当資格喪失適知書」を出力できること。 ※1施行規則第24条様式第15号 ※2指定都市・権限移政自治体の要件 ■帳票詳細要件19■	0	るため、標準オプションとしている。 自治体の運用により管理有無が分か	ンとしている。 ・自治体の適用により管理有無が分かれるため、標準オブ	-	
当 12.特 別児童 扶養手 当 12.特 別児童	力機能 12.6. 帳票出 力機能 12.6. 帳票出					■帳票詳細要件18■ 「特別児童技養手当真格喪失通知書」を出力できること。 ※1施作規則第24条様式第15号 ※2指定都市・権限移譲自治体の要件 ■帳票詳細壁件19■ 「特別児童技養手当受給資格者修管通知書」を出力できること。	0	るため、標準オプションとしている。	ンとしている。	-	
当 12.特 別児童 扶養手 当 12.特 別児童	力機能 12.6. 帳票出 力機能 12.6.					■機票詳細要件18■ 「特別児盤計機手当資格喪失過知需」を出力できること。 ※1指示規則完全終策立第15号 ※2指定都市・権限移棄自治体の要件 ■機票詳細要件19■ 「特別児盤計機手当受給資格者移管通知需」を出力できること。 ※1 1特別児盤計機手当要給資格者移管通知需」を出力できること。	0	るため、標準オブションとしている。 ・自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オブションとしている。	ンとしている。 ・自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オブ ションとしている。	-	
当 12.特 別児童 扶養手 当 12.特 別児童	力機能 12.6. 帳票出 力機能 12.6. 帳票出					■帳票詳細要件18■ 「特別児童技養手当真格喪失通知書」を出力できること。 ※1施作規則第24条様式第15号 ※2指定都市・権限移譲自治体の要件 ■帳票詳細壁件19■ 「特別児童技養手当受給資格者修管通知書」を出力できること。		るため、標準オプションとしている。 ・自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプションとしている。 ・「特別児童扶養手当指定都市事務取	ンとしている。 ・自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オブションとしている。 ・「特別児童扶養手当指定都市事務取扱準則について」では	-	
当 12.特 別児童	力機能 12.6. 帳票出 力機能 12.6. 帳票出					■機票詳細要件18■ 「特別児盤計機手当資格喪失過知需」を出力できること。 ※1指示規則完全終策立第15号 ※2指定都市・権限移棄自治体の要件 ■機票詳細要件19■ 「特別児盤計機手当受給資格者移管通知需」を出力できること。 ※1 1特別児盤計機手当要給資格者移管通知需」を出力できること。	0	るため、標準オプションとしている。 ・自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプションとしている。 ・特別児童扶養手当指定都市事務取扱準則について」では様式は示されて	ンとしている。 ・自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オブ ションとしている。 ・「特別児童扶養手当指定都市事務取扱準則について」では 様式は示されていないが、実連用において当様式を利用して	- 1	
当 12.特 別児童 扶養手 当 12.特 別児童	力機能 12.6. 帳票出 力機能 12.6. 帳票出					■機票詳細要件18■ 「特別児盤計機手当資格喪失過知需」を出力できること。 ※1指示規則完全終策立第15号 ※2指定都市・権限移棄自治体の要件 ■機票詳細要件19■ 「特別児盤計機手当受給資格者移管通知需」を出力できること。 ※1 1特別児盤計機手当要給資格者移管通知需」を出力できること。		るため、標準オプションとしている。 ・自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプションとしている。 ・「特別児童扶養手当指定都市事務取	ンとしている。 ・自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オブションとしている。 ・「特別児童扶養手当指定都市事務取扱準則について」では	-	
当 12.特 別児童 扶養手 当 12.特 別児童	力機能 12.6. 帳票出 力機能 12.6. 帳票出					■機票詳細要件18■ 「特別児盤計機手当資格喪失過知需」を出力できること。 ※1指示規則完全終策立第15号 ※2指定都市・権限移棄自治体の要件 ■機票詳細要件19■ 「特別児盤計機手当受給資格者移管通知需」を出力できること。 ※1 1特別児盤計機手当要給資格者移管通知需」を出力できること。		るため、標準オプションとしている。 ・自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプションとしている。 ・特別児童扶養手当指定都市事務取扱準則について」では様式は示されて	ンとしている。 ・自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オブ ションとしている。 ・「特別児童扶養手当指定都市事務取扱準則について」では 様式は示されていないが、実連用において当様式を利用して	-	
当 12.特 別児童 扶養手 当 12.特 別児童	力機能 12.6. 帳票出 力機能 12.6. 帳票出					■機票詳細要件18■ 「特別児盤計機手当資格喪失過知需」を出力できること。 ※1施行規則完全終策立第15号 ※2指定都市・権限移棄自治体の要件 ■機票詳細要件19■ 「特別児盤計機手当受給資格者移管通知需」を出力できること。 ※1 1特別児盤計機手当要給資格者移管通知需」を出力できること。		るため、標準オプションとしている。 ・自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプションとしている。 ・「特別児童扶養手当指定都市事務取扱準則について」では様式は示されていないが、実運用において当様式を利	ンとしている。 ・自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オブ ションとしている。 ・「特別児童扶養手当指定都市事務取扱準則について」では 様式は示されていないが、実連用において当様式を利用して	-	

							L実装	区分] ©:実装必須機能、O:標準オプション機能、×:実装不可機能		L美装区	分] ●:実装が必要、▲:可能なら実装、-:実
大項目	中項目	小項目	機能名称	機能ID (新)	機能ID (旧)	機能要件	実装区分	要件の考え方・環由	備句	対応区分	備考
12.特	12.6.			0221236	12.6.19.	■帳票詳細要件20■	ررع	自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ	E/J	
別児童	帳票出			0221230		「特別児童扶養手当有期認定通知書」を出力できること。		るため、標準オプションとしている。	ンとしている。		
扶養手	力機能						0			_	
当						※1「特別児童扶養手当における有期認定の取扱いについて」別紙様式					
						※2指定都市・権限移譲自治体の要件					
12.特	12.6.			0221237	12.6.20.	■帳票詳細要件21■		自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		
別児童	帳票出					「特別児童扶養手当証書」を出力できること。	0	るため、標準オプションとしている。	ンとしている。	_	
扶養手	力機能					※1「特別児童扶養手当証書の様式を定める省令」様式 ※2指定都市・権限移譲自治体の要件					
12.特	12.6			0224220	12 6 21	※2加上申印・権限を破目に体の受什 ■帳票詳細要件22■	1	自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		
別児童	12.6. 帳票出			0221238	12.0.21.	「特別児童扶養手当認定請求書」を出力できること。		るため、標準オプションとしている。	ンとしている。		
扶養手	力機能					※1施行規則第1条様式第1号	0	See 1971 2 2 2 2 2 2 2 3 2 3 2 3 2 3 3 3 3 3 3	2000	_	
当	7 9 174130										
12.特	12.6.			0221239	12.6.22.	■帳票詳細要件23■		自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		
別児童	帳票出					「特別児童扶養手当額改定請求書」を出力できること。	0	るため、標準オプションとしている。	ンとしている。		
扶養手	力機能					※1施行規則第2条様式第4号	0			_	
当											
12.特	12.6.			0221240	12.6.23.	■帳票詳細要件24■		自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		
別児童	帳票出					「特別児童扶養手当額改定届」を出力できること。	0	るため、標準オプションとしている。	ンとしている。	_	
扶養手	力機能					※1施行規則第3条様式第5号	~				
当											
12.特	12.6.			0221241	12.6.24.	■帳票詳細要件25■		自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		
別児童 扶養手	帳票出 力機能					「特別児童扶養手当証書亡失届」を出力できること。 ※1施行規則第10条様式第8号	0	るため、標準オプションとしている。	ンとしている。	_	
扶養于	刀機能					※1施行規則第10条標式第8号					
ョ 12.特	12.6.			0004040	12.6.25	■帳票詳細要件26■	+	ウンナル連用により管理を使べたから	ウンナの海田により原理を無がなかれてもは、標準サポンニ		
別児童	帳票出			0221242	12.6.25.	■版示評細度行20■ 「特別児童扶養手当資格喪失届」を出力できること。		自治体の運用により管理有無が分かれ るため、標準オプションとしている。	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプションとしている。		
扶養手	力機能					※1施行規則第11条様式第9号	0	あため、 緑年パククヨクこびでいる。	20000	_	
当	Junio										
12.特	12.6.			0221243	12.6.26.	■帳票詳細要件27■	1	自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		
別児童	帳票出			0221243		「未支払特別児童扶養手当請求書」を出力できること。	l _	るため、標準オプションとしている。	ンとしている。		
扶養手	力機能					※1施行規則第13条様式第10号	0			_	
当											
12.特				0221244	12.6.27.	■帳票詳細要件28■		自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		
別児童	12.6.					「特別児童扶養手当記載事項変更届」を出力できること。	0	るため、標準オプションとしている。	ンとしている。		
扶養手	帳票出									_	
当	力機能										
12.特				0221245	12.6.28.			自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		
別児童	12.6.					「特別児童扶養手当転出届」を出力できること。	0	るため、標準オプションとしている。	ンとしている。	_	
扶養手	帳票出										
12.特	力機能 12.6.			0004046	12.6.29.	「現況届対象者一覧」をEUC機能を利用して作成できること。	1	自治体の運用(都道府県の運用を含	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		
別児童	帳票出			0221246	12.0.25.	※様式は問わない(固定帳票ではない)		む)により管理有無が分かれるため、	ンとしている。		
扶養手	力機能					MARCHANIPASO (MARCHES CIO/OO)	0	標準オプションとしている。	2000	•	
当	Junio							歌年パククコクこのでいる。			
12.特	12.6.			0221247	12.6.30.	「現況届所得一覧」をEUC機能を利用して作成できること。	1	自治体の運用(都道府県の運用を含	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ	1	
別児童	帳票出			0221217		※様式は問わない(固定帳票ではない)		カ) に FD 管理方無が分かれるため	ンとしている。	_	
扶養手	力機能						0	標準オプションとしている。		•	
当											
12.特	12.6.			0221248	12.6.31.	■帳票詳細要件30■		自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		
別児童	帳票出					「特別児童扶養手当障害状態再審査(診断)請求書」を出力できるこ		るため、標準オプションとしている。	ンとしている。		
扶養手	力機能					۷	0			_	
当											
						※一括出力できること	<u> </u>				
12.特	12.6.			0221249	12.6.32.	■帳票詳細要件31■	1	自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ	1	
別児童	帳票出					「特別児童扶養手当支給停止解除通知書」を出力できること。	0	るため、標準オプションとしている。	ンとしている。	_	
扶養手 当	力機能				1	※1「特別児童扶養手当指定都市事務取扱準則について」様式第7号 ※2指定都市・権限移譲自治体の要件	1			1	
12.特	1	1		0221250	12.6.33.		1	自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ	-	
別児童	12.6.			0221250	12.0.33.	■版示評和版行32■ 「特別児童扶養手当再交付申請書」を出力できること。		自治体の連用により管理有無が方がれて るため、標準オプションとしている。	日本体の連用により管理有無が方がれるため、標準オプションとしている。		
放 扶養手	帳票出				1	THE PROPERTY OF THE PROPERTY O	0	S.S. S.T. S. J. CO CV. S.		-	
当	力機能				1		1			1	
12.特		†	†	0221251	12.6.34.	■帳票詳細要件33■	1	自治体の運用により管理有無が分かれ	自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ	l	
別児童	12.6.			0221231		「特別児童扶養手当所得状況届督促通知書」を出力できること。	_	るため、標準オプションとしている。	ンとしている。		
扶養手	帳票出				1		0			_	
当	力機能				1		1			1	
12.特		1		0221252	12.6.35.	■帳票詳細要件34■	i i		自治体の運用により管理有無が分かれるため、標準オプショ		
別児童	1	1				「特別児童扶養手当支払対象者一覧表」を出力できること。	1		ンとしている。	1	
扶養手	12.6.						0			•	
当	帳票出					【補足説明】	1			1	
<u></u>	力機能	<u></u>	<u> </u>	<u></u>	<u></u>	厚生労働省へ支払データと合わせて送付するものである。	1			l	

機能・帳票要件

[実装区分] ◎:実装必須機能、○:標準オプション機能、×:実装不可機能

[実装区分] ●:実装が必要、▲:可能なら実装、-:実装は任意

大項目	中項目	小項目	機能名称	機能ID (新)	機能ID (旧)	機能要件	実装 区分	要件の考え方・環由	操作	対応 区分	備考
12.特				0221253	12.7.1.	所得判定に係る所得限度額等のマスタを管理(登録・修正・削除・照					
別児童	12.7.					会) できること。				_	
扶養手	マスタ						9			•	
当	管理機										
12.特	12.7.			0221254	12.7.2.	支払に係る支給単価等のマスタを管理(登録・修正・削除・照会)できること。		支払の管理は指定都市及び権限移譲市	支払の管理は指定都市及び権限移譲市町村になるため、標準		
別児童	マスタ							町村になるため、標準オプションとし	オプションとしている。		
扶養手	管理機						0	ている。		•	
当	能						_			_	